

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月5日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	久万高原町役場	代表者名	町長 河野忠康
担当者部署	総務課	連絡先電話番号	0892-21-1111
担当者役職		担当者氏名	
住所	791-1201 愛媛県久万高原町久万212番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	ICT活用に関する知識が豊富であり、当方の要望・質問事項に的確に対応して頂ける。特に今回は、インターネットを使ったイベントLIVE中継という今まで経験のない取組に関して、細かく説明頂いたのに加え、実際に現場にて配置・操作指導まで支援頂き成功することが出来た。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月2日	9時00分	21時00分	300	420
3-2. 派遣場所	会場名	久万高原高役場		最寄駅	JR四国バス久万高原駅
	所在地	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万212番地			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員	人数 6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	住民がICTを身近なものであると感じる機会とその説明方法が課題である。また、インターネットを活用したイベントLIVE中継についての経験が無く、ネット検索等で必要機材や操作方法など知ることは出来ても、絶対出来るという確証がない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	ICTが暮らしの中で身近なものであるという住民への意識付、インターネットLIVE中継が成功すれば、今後、町の施策において動画によるタイムリーな情報発信という選択肢が加わる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	住民向けICT展示会・町の夏祭りイベントLIVE中継のコーディネート、イベントLIVE中継現場指導	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	インターネットを活用したイベントLIVE中継についての経験が無く、アドバイザーから必要機材の情報、配置、操作手順の指導を受け本番に臨んだ。このアドバイスにより、インターネットLIVE中継を問題無く実施することが出来、今後の多くのイベントについてLIVE中継を検討するきっかけとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 町のICT利活用の中に、インターネットを活用したLIVE中継という選択肢が広がった。これにより、LIVE動画によるタイムリーな情報発信が物理的に可能であると証明された。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月5日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	久万高原町役場	代表者名	町長 河野忠康
担当者部署	総務課	連絡先電話番号	0892-21-1111
担当者役職	上席主幹	担当者氏名	窪田成志
連絡先E-mail			
住所	791-1201 愛媛県久万高原町久万212番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	ICT活用に関する知識が豊富であり、当方の要望・質問事項に的確に対応して頂ける。特に今回は、インターネットを使ったイベントLIVE中継という今まで経験のない取組に関して、細かく説明頂いたのに加え、実際に現場にて配置・操作指導まで支援頂き成功することが出来た。
アドバイザー への要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月3日	9時30分	21時00分	270	420
3-2.	会場名	久万高原町役場		最寄駅	JR四国バス久万高原駅
派遣場所	所在地	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万212番地			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	住民がICTを身近なものであると感じる機会とその説明方法が課題である。また、インターネットを活用したイベントLIVE中継についての経験が無く、ネット検索等で必要機材や操作方法など知ることが出来ても、絶対出来るという確証がない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	ICTが暮らしの中で身近なものであるという住民への意識付、インターネットLIVE中継が成功すれば、今後、町の施策において動画によるタイムリーな情報発信という選択肢が加わる。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	住民向けICT展示会・小講演会、町の夏祭りイベントLIVE中継のコーディネート・現場指導	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	ICT展示会・小講演会を通じて、ICTはもうすでに身近にあるということ、まずは使って慣れるということ、来場者・講演会参加者に解りやすく説明して頂き、ICTに対する認識を変えた参加者もいると思う。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	町のICT利活用の中に、インターネットを活用したLIVE中継という選択肢が広がった。これにより、LIVE動画によるタイムリーな情報発信が物理的に可能であると証明された。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートについては、30名程度を見込んだ小講演会であったので行わなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

